

《肥料の施肥例》

かぶはホウ素欠乏が出やすいので、元肥と一緒にホウ酸塩肥料や「ABM」等を施用しましょう。

◎元肥 (1㎡当たり)

おいしい菜園 → 80g
 (又は**大根専用肥料** → 100g)
 他に…トヨクween(石灰) → 120g
 ABM(微量元素) → 10g
 PKマグ32 → 30g
 吟遊詩人(バーク堆肥) → 2kg

◎追肥 (1㎡当たりの1回の量)

おいしい菜園 → 20g
 ※間引き→1回目・芽が出そろって数日中→2回目・本葉3枚頃→3回目・本葉7枚頃。※間引き3回目の時に最初の追肥。必要ならば更に2週間後にも追肥と土寄せを。



この肥料の特徴

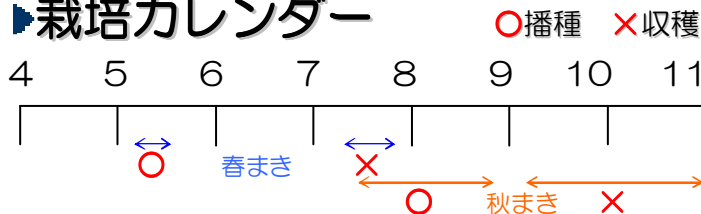
粟のような形状で水に溶いて液肥にもでき、土を荒らさない安心で安全な中性化成肥料。速効性だが元肥・追肥両方に使用できる。

かぶ (二十日大根)

▶特徴と栽培のポイント

かぶは大根同様、葉も根も食べられ、特に葉にはビタミンや鉄分などの栄養素が豊富含まれています。好みや用途に合わせた大きさで収穫が出来て便利ですが、栽培中は急激な温度変化や水分不足で割れる場合もありますので、水管理や収穫遅れにも注意しながら栽培を楽しんで下さい♪

▶栽培カレンダー



生育適温が15~20℃と冷涼な気候を好む為、夏場の播種は避ける。またアブラナ科野菜には根こぶ病やアオムシ等の害虫がつきやすいので、あらかじめ防除薬剤を土壌混和するのがオススメ。播種はすじ撒きか点撒きとし、発芽後は左記を参考に株元に良く光が当るように間引く。品種により発芽後40日(小かぶ)~60日(大かぶ)で収穫となるが、採り遅れのないよう適期収穫を心がける。

《人気の品種》

●CRゆきばな

甲(肩)が張って丸みがあり、白さとツヤに優れる。根こぶ病に強く、低温期でもよく太るのが特徴で9月まきの11月採りが可能。肉質は緻密で甘さもある。



●恵星紅(ケイセイベニ)



大野紅カブ系の一代交配種。病気に強く作りやすい。葉はよく立って伸びが良く、葉柄も赤くなる。平型偏円で尻づまりが良く肉質柔らか。漬物に最適。

二十日大根の プランタ栽培にチャレンジ!

かぶではなく大根の仲間であるラディッシュ等の二十日大根は、根が短く播種から30日ほどで収穫でき、プランターやコンテナ栽培でも1シーズンに何度も収穫を楽しむ事が出来ます。初心者にも容易で間引き菜をサラダに使うことも出来、手軽に菜園を楽しめます♪